



全日本自治団体労働組合  
北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 谷川 広美

## 2008人勧 公務員連絡会

# スタートだ！「人勧」

## 給与改善など―人事院に要求書提出

公務員連絡会は、6月20日、人事院に所定勤務時間短縮の勧告、給与改善勧告、非常勤職員の処遇改善策の実施、などを重点課題とする「2008人事院勧告に関する要求書」を提出した。これにより人勧の取り組みがスタートした。今後、全国統一行動、中央行動、全組合員による大型はがき行動などを実施し諸要求の前進をめざす。

20日、公務員連絡会・福田議長ほか委員長クラス交渉委員は、谷人事院総裁と交渉を持ち、「人事院勧告制度が労働基本権制約の唯一の代償機能である。それらの点を十分認識され、人事院の役割

を十全に果たしてもらいたい」と述べ、総裁からの直接回答を強く求めた。本年の人勧期をめぐっては、年明け後、急速に進んだ円高・株安などの影響を受け民間賃金の動向が思わしくないことに

加え、公務員批判が一段と厳しい状況にある。一方で、総人件費削減政策のもとで長時間労働や、ガソリンをはじめとする諸物価の値上げ等により、例年以上に給与・勤務条件の改善を求める声

には切実なものがある。公務員連絡会は、こうした状況を踏まえ、7月8日の第1次、7月23日第2次中央行動を配置して人事院との交渉を強め、諸要求の実現をめざす取り組みを強めていく。

「大型はがき行動」を取り組む。また、この「はがき行動」は、「地域医療確保に向けた取り組み」、および「泊原発におけるプルサーマル計画に反対する取り組み」などと結合して実施する。

**取り組みは**  
7月16日まで  
■取り組み期間 7月16日(水)まで  
■取り組み内容 大型ハガキ(上記)は、裏面が5筆連記(組合員全員参加1人1筆以上)を目標に人事院総裁に要請する。集約方法 各単組で集約し、人事院に直送。

道本部は、資源の有効利用、地球温暖化防止や脱原発社会をめざし「省エネ・新エネ」の運動を基本方針としている。この運動を職場、家庭・地域から日常的な生活のなかで実施していくため、夏場の7～8月、冬場の12～1月に「省エネ月間」を設定して取り組みている。

重点課題  
◇7～8月の2カ月は、スーツではなく涼装(エコスタイル)で過ごす。  
◇買入物は、マイエコパックを利用する。  
◇適正室内温度の設定、夏期28℃(冬期20℃)  
※今年度は、温室効果ガス京都議定書の第1約束期間(2008～2012年)の最初の年。温室効果ガス6%削減の実現にむけて、職場や家庭でエコライフを実践しよう。  
連合の「環境にやさしい10の生活」を日常的に職場・家庭から実践。詳しくは、連合ホームページ参照。(連合)で検索)

通常国会が終了した。テレビドラマでは、総理のキムタクが辞職?「辞めてもらうには、病気にでもなってもらえはいい」?事実みない内容だ。安倍総理ももしかして?福田総理にはどうしてもらうのか?一寸先は闇だ。

エコに疑問あり。レジ袋廃止は賛成、あるものでマイバッグもいと思う。しかし、お店では、ここぞとばかりにマイバッグ販売に躍起だ。カラフルなマイバッグに心は躍るが、これを作るためにどれだけのCO<sub>2</sub>出したのかな?

エコライフ21  
**7～8月**  
**省エネ月間**

# みんなでおどろろ!

100-8913  
東京千代田区霞ヶ関一―二―三  
人事院総裁  
谷 公士 様

大型はがき 7/16まで

## 私の視点

### 『蟹工船』と現代

日本社会主義青年同盟委員長 吉田 雅人(元自治労道本部青年部長)



『蟹工船』小林多喜二著が話題になっていよう。法抜け道を探り、あからさまな搾取・収奪が行われ、労働者が不満と怒りを爆発させて闘争に発展した、という

状況が現代に透写されているのかもしれない。「ワーキング・プア」と呼ばれる抜かれた方に対して、派遣、請負といった非正規労働者が労働組合を結成し、「反撃」しています。カール・マルクスの『資本論』も数年前から読み返されているそうです。マルクスは、資本主義社会には剰余価値が欠かせず、その源泉が賃労働にあること、人間の労働

力がなければ社会の土台を成す経済活動を持続できないことを明らかにしました。公務員の場合は、自分たちの職場で利潤が生まれていること、搾取されていることを

きませんが、そこで思考停止してしまうことはますます労働者を窮乏化させていくだけです。官と民、正規と非正規、都市と農村、置かれている位置に違いはあっても、搾取され、疲弊し、不満と不安を抱えている状態は共通しているのではないのでしょうか。資本主義社会が生み出す矛盾を明らかにすること、社会の主人公である労働者が団結・連帯を築いていくことが労働運動に求められていることだと思います。

**JICHIRO スケジュール**  
2008年7月  
2日(水) 2008年度労働法講座 (札幌市)  
5日(土) 洞爺湖サミットPSI行動 (札幌市)  
チャレンジ・ザG8・1万人ピースウォーク(札幌市)  
ナースアクション (富良野市)  
8日(火) 道本部第20回執行委員会 (札幌市)  
11日(金) 青年女性中央大交流集会 (～13日、山梨県)  
16日(水) 全道野球大会開会式 (大会～20日、網走市)  
19日(土) 介護集會・福祉人材確保公開シンポジウム(札幌市)

**道本部ホームページ**  
自治労北海道  
ユーザー名: douhonbu  
パスワード: jh2007

**「プルサーマル」反対署名 地域医療確保100万人署名**

危険な「プルサーマル計画」で道民の生命はどうなる!?反対の態度を署名に託そう!

『住民本位の安心・安全・信頼の地域医療を求めろ』100万人署名を成功させよう!

最終集約はともに **7月25日**  
全組合員『どこでも署名活動』をお願いします

書記の退職・異動  
林さんが退職  
道本部書記の林信子さんが6月30日付から総合研究室に異動。  
7月1日付異動  
近藤哲也(企画総務部)から総合研究室に異動。

林さんが退職  
林さんは、1972年に採用。共済から財政局まで35年8カ月、道本部運動を支えてきた。

### 労働安全衛生講座

## 増える長期病休者

### 「職場環境」の改善求めよう

自治労は、毎年7月を「安全衛生月間」と位置づけ、快適な職場環境と労働安全衛生を確立するための取り組みを進めている。(左はポテッカー)

6月11日、「安全衛生月間」を前に、メンタルへ

ルス対策や職場改善を目標に、自治労会館で道本部労働安全衛生講座を開き、42単組64人(うち女性7人)が受講した。

講座では、「職場における現状と課題」をテーマに上野自治労顧問医が講演した。

上野顧問医は、「長期病休者は10年間で3倍に膨れ上がり、うつ病者は100万人を超えているといわれている。公務員の1%が長期病休者となり毎年2万人の欠員が生じ

**7月は「安全衛生月間」**

小さな危険! あつという間に大被害

2008 7.1-31 自治労 安全衛生月間

笑顔の職場は良い コミュニケーションから

2008 7.1-31 自治労 安全衛生月間

jichiro **みんかん** 職場の開放 「一徹の名に込め

## 豊和会・一徹労働組合



豊和会・一徹労組は、知的障害者施設「豊浦やまと更正園」や「やまと郭公の里」で働く人たちで結成した

ていることに等しい」と述べ、「このことは人員削減が原因であり、労働安全衛生の取り組みとして早急に職場段階で議論し、改善を求めることが必要だ」と問題提起した。

続いて道本部から7月の労働安全衛生月間の取り組みを提起し、7単組の活動報告とグループ討論を行なった。

グループ討論では、「職場における労働安全衛生に関する問題点とその改善点方法」をテーマに討論した。多くのグループで、メンタルヘルス、業

## ヒロちゃんの国会だより

仲野博子の国会だより

(44)

第169通常国会が6月21日に閉会いたしました。今回ほど与党の独断専行が目立った国会はなかったように思います。

### 即刻解散で民意問うべき

振り返れば本年度予算案は2月29日に、強行採決により衆議院を通過。3月28日に参議院で否決したものの修正もなく、衆議院の議決が優先し成立。また、税関関連法

案を4月30日に再議決。ガソリン・軽油が再び値上がりしました。さらに参議院で6月11日に内閣問責決議が可決したにもかかわらず、福田首相は未だに居座り続けております。ルールを都合よく解釈して法案を成立させる、国民から信任されていない内閣が、3年近く前の民意をもとにまたに政権の座にいるのは異常です。福田首相は即刻衆議院を解散し、民意を問うべきです。

合よく解釈して法案を成立させております。ルールを都合よく解釈して法案を成立させる、国民から信任されていない内閣が、3年近く前の民意をもとにまたに政権の座にいるのは異常です。福田首相は即刻衆議院を解散し、民意を問うべきです。

胆振地本管内の豊和会・一徹労働組合が結成された。写真1結成総会

2006年豊和会法人職員から、理事長のワンマン運営や、職員が相次いで退職に追い込まれていることなどについて労働相談があった。その際組合結成までには至らなかったが、相談者は連合胆振地域ユニオンに個人加盟し、以後福祉ユニオンと定期的に連絡を取り合ったトラブルはない。

合う状況が続いていた。本年3月不当な懲戒処分があり、連合胆振地協が窓口となり北海道労働委員会の個別労使紛争あっせんを利用。懲戒処分は撤回された。このことがきっかけとなり職場内で労組結成の機運が一気に高まり、本年5月13日以降4回の準備会を経て6月8日組合結成に至った。組合結成通知後めだったトラブルはない。

## コンサドール プレゼント

コンサドールチケット2枚を1人にプレゼント。

各試合共通(見たい試合を自分で選べます)SAフリー自由席。

締め切りは7月15日(火)午後4時、電話受付(011-747-1321)単組名、名前、連絡先を申告)落選した人には連絡しない。

## 「プルサーマル計画」4町村申し入れ



左から杉谷副委員長、小楡山政治部長、後志地本・辻書記長、右が泊村・牧野村長=6月10日、泊村

## 一番の負担は地元住民

道本部は、6月10日の道に対する申し入れに続き、17日、後志地本とともに泊原発プルサーマル計画の検討にかかわる申し入れを泊村・神恵内村・岩内町・共和町の地元4町村に行った。

申し入れ内容は、「検討するその姿勢と検討すべき課題」として、①有識者検討会議に慎重・反対の考えの人の選出、②プルサーマル計画の根幹である国策である核燃料サイクル政策の検討、③住民の意向を直接得るために住民投票の検討も含めて慎重な判断。の3項目。

4町村は、上岡岩内町長、牧野泊村長、高橋神恵内村長、山本共和町長が対応した。いずれの首長も「検討にあたっては慎重、反対の専門家も含めて幅広く行うべきである」国の原子力政策についても検討が必要「一番負担をこうむるのは地元住民であり、安全性は絶対条件」などと言及した。

## どうする!?

# プルサーマル

### VOL.2

「プルサーマル」は、原発で使い終わった後の使用済み核燃料から取り出したプルトニウムとウランを混ぜた、混合酸化燃料(MOX燃料)で原子力発電所(軽水炉)で燃やす発電。これで本当に資源の有効利用ができるのでしょうか。

### ウラン資源の有効利用?

プルサーマルによってリサイクルを何回繰り返しても、ウラン利用率はわずか1%に過ぎません。現実は何回も繰り返すことは不可能です。予定しているプルサーマルは、最初の使用済みMOX燃料でさえリサイクルについて明確な方針は明らかにされていません。プルサーマルはもともと資源の魅力に乏しく、リサイクルは高速増殖炉で初めて意味を持ちます。こうした原理は、原子力界では初めから常識です。だからこそ日本の原子力政策は高速増殖炉中心に立てられ、集中的に予算が投入されてきました。その陰でプルサーマルは、第2回原子力開発利用長期計画(1961

プルサーマルは、泊原発で使われますが、原発がウラン燃料用に設計されていること、経済性を優先させることから数々の危険性が生まれることが危惧されます。

プルサーマルは放射量がウランより多く原子炉の劣化を早めると言われ、ひとたび事故が起きれば、被害は甚大です。すでに多くの原子力先進国が撤退しているのです。

## 余話中

最近、やっと 実験で「乳歯の細胞」を歯医者にかよって再生できたという。将来、人間にもできるような研究を続けていくように。私は、昔から歯が抜けたら天井裏や床下に投げ入れて健康な歯を祈願した世代でそれが常識だ。だが、今や歯を培養する時代に。技術の進歩は常識を変えるものだと感じている。

「子は宝」と昔から言うが孫の「歯」に目をキラキラと輝かせている人もいます。物価高の折、皆さんは一時金の予定は立ちましたか? (萩原 直)